

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位:千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
3 国庫支出金		190,400	5,000	195,400
	1 国庫補助金	190,400	5,000	195,400
4 繰入金		896,536	100	896,636
	1 繰入金	896,536	100	896,636
7 市債		1,490,600	5,000	1,495,600
	1 市債	1,490,600	5,000	1,495,600
歳 入	合 計	3,111,404	10,100	3,121,504

歳 出

(単位:千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
2 下水道事業費		1,009,693	10,100	1,019,793
	1 公共下水道事業費	1,009,693	10,100	1,019,793
歳 出	合 計	3,111,404	10,100	3,121,504

第 2 表 繰越明許費補正

変更

款	項	補正前		補正後	
		事業名	金額	事業名	金額
2 下水道事業費	1 公共下水道事業費	污水管渠整備事業	68,985 千円	污水管渠整備事業	79,085 千円

第 3 表 地 方 債 補 正

変更

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
下水道事業債	1,088,700千円	普通貸借 又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、利 率見直し方式 で借り入れる 政府資金、地 方公共団体金 融機構資金及 びその他の資 金について、 利率の見直し を行った後に おいては、当 該見直し後の 利率)	借入の日か ら40年以内 (据置期間を 含む)年賦又 は半年賦の元 金均等又は元 利均等償還と する。ただ し、市財政の 都合により据 置期間及び償 還期限を短縮 し、又は繰上 償還もしくは 低利債に借換 えすることが できる。	1,093,700千円	補正前 に同じ	補正前 に同じ	補正前 に同じ

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括

歳入

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計
3 国庫支出金	190,400	5,000	195,400
4 繰入金	896,536	100	896,636
7 市債	1,490,600	5,000	1,495,600
歳入合計	3,111,404	10,100	3,121,504

歳出

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国庫支出金	地方債	その他	
2 下水道事業費	1,009,693	10,100	1,019,793	5,000	5,000		100
歳出合計	3,111,404	10,100	3,121,504	5,000	5,000	0	100

2 歳 入
(款) 3 国庫支出金

(項) 1 国庫補助金

(単位：千円)

目	補正前の額	補正額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
1 下水道事業費国庫補助金	190,400	5,000	195,400	1 社会資本整備総合交付金	5,000	1 水の安全・安心基盤整備総合交付金 5,000
計	190,400	5,000	195,400			

(款) 4 繰入金

(項) 1 繰入金

1 一般会計繰入金	896,536	100	896,636	1 一般会計繰入金	100	1 一般会計繰入金 100
計	896,536	100	896,636			

(款) 7 市債

(項) 1 市債

1 下水道事業債	1,490,600	5,000	1,495,600	1 下水道事業債	5,000	1 公共下水道整備事業債 5,000
計	1,490,600	5,000	1,495,600			

3 歳 出

(款) 2 下水道事業費

(項) 1 公共下水道事業費

(単位：千円)

目	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳			節		説明	
				特定財源			一般財源	区分		金額
				国県支出金	地方債	その他				
1 公共下水道事業費	1,009,693	10,100	1,019,793	5,000	5,000	0	100	13 委託料	10,100	汚水管渠整備事業 10,100 13 61 測量設計等委託料 10,100
計	1,009,693	10,100	1,019,793	5,000	5,000	0	100			